

米海軍航空機の飛行再開について(緊急要請)

平成24年3月30日、先月8日に部品落下事故を起こしたEA-6Bプラウラーが、事故原因や再発防止策を公表しないまま飛行を再開しました。

当協議会が、事故発生翌日に、事故原因や再発防止策の早期公表を求めていたにもかかわらず、【また2月23日の日米合同委員会で日本政府が事故原因及び再発防止策の速やかな公表と地元自治体への説明を求めていたにもかかわらず】公表しないまま、事故を起こした航空機が飛行を再開したことは、誠に遺憾であります。

改めて事故原因や再発防止策を早期に公表し、地元住民はもとより県民の不安や不信感を払拭することを(米側に求めることを)要請します。

(また、米側が事故原因や再発防止策を公表しない場合には、国が責任をもって公表することを強く要請します。)

※ () 内は、日本側への要請に挿入します。
【 】内は、米側への要請に挿入します。

平成24年3月30日

在日米海軍司令官	ダン・クロイド少将	}	殿
厚木航空施設司令官	スティーヴン・J・ウィーマン大佐		
外務大臣	玄葉 光一郎		
防衛大臣	田中 直紀		

神奈川県基地関係縣市連絡協議会

会長	神奈川県知事	黒岩 祐治
副会長	横浜市長	林 文子
副会長	相模原市長	加山 俊夫
副会長	横須賀市長	吉田 雄人
	藤沢市長	鈴木 恒夫
	逗子市長	平井 竜一
	大和市長	大木 哲
	海老名市長	内野 優
	座間市長	遠藤三紀夫
	綾瀬市長	笠間城治郎